



施設見学会 平成29年10月12日(木)

○1年次

午前：みやぎ復興パーク（多賀城市桜木3-4-1）内
 東北大学未来科学技術共同研究センター(NICHE)次世代移動体システム研究会
 午後：宮城県農業・園芸総合研究所（名取市高館川上字東金剛寺）

●2年次

午前：産業技術総合研究所東北センター（仙台市宮城野区苦竹）
 午後：宮城県産業技術総合センター（仙台市泉区明通）

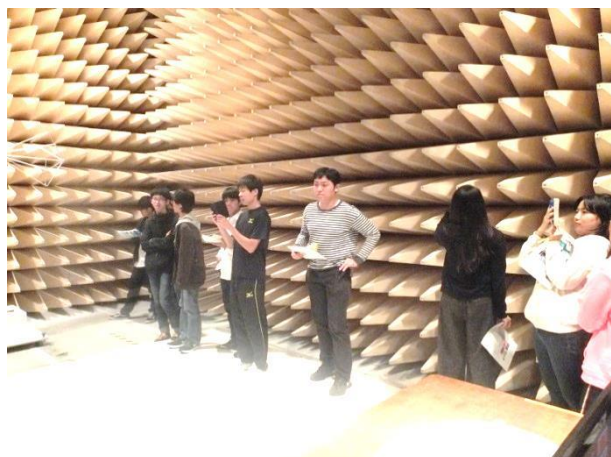
10月12日(木)、理数科は「施設見学会」という行事を行いました。この行事の目的は、実際に研究を行っている施設に伺い、実物を見ながら研究者の方から直接説明をしていただき、科学の成果に対する理解を深めるとともに、科学に対するより一層の興味・関心を高めることにあります。同時に、今後の学習意欲が向上することを期待しています。

○1年 生徒感想から

みやぎ復興パークも宮城県農業・園芸総合研究所も、普段は行けないところなので、今回見学できて良かった。東北大学のワイヤレス給電の研究は一見難しそうに見えるが、電磁誘導の仕組みを使っており、中学校で習ったことが日本の最先端の研究にまで発展していて、生活の中の小さなことからたくさんのアイデアがもらえるんだと感じた。2年生では課題研究もあるので、今回のことを参考にしたい。

●2年 生徒感想から

宮城県産業技術総合センター



- ・ 今年はずっと昨年よりも分かりやすく質問もできた。
- ・ CO₂など去年よりも身近な研究の説明が多く、イメージをし易かった。高圧CO₂塗装では、余分なものと思っていたCO₂が、人の役に立っていることを知った。
- ・ 「宮城県産業技術総合センター」は中小企業のお手伝いをしているとききました。このような仕事があると初めて知り、私たちの手元に製品が届くまでに様々な人の手がかかっていることに驚きました。
- ・ 事前にもっと下調べをしておけば、理解がより深まり更に興味が湧いたと思う。



みやぎ復興パーク

東北大学未来科学技術共同研究センター
(NICHe)次世代移動体システム研究会



宮城県農業・園芸総合研究所

「理数科説明会」開催！

10月21日(土)

今年初めての試みとして、理数科だけの説明会を実施しました。最初に理数科についての説明を行いました。右の写真は、2年次の理数科生徒による学科・学習活動紹介(プレゼンテーション)の様子です。発表機器を使用することが多い理数科らしい、パワーポイントを使った分かり易い説明でした。



模擬授業(実験体験)は、物理・化学・生物に分かれて実施しました。

こちららも理化部・生物部の生徒や理数委員が、それぞれの会場で実験の補助や説明をしてくれました。



最後に理数科生徒との個別相談として「フリートーク」を行いました。事後のアンケートによると、この企画が最も中学生の評判が良かったようです。

